



TITLE:

附録年報

AUTHOR(S):

CITATION:

附録年報. 京都大學結核研究所紀要 1960, 8(3)

ISSUE DATE:

1960-03

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/51942>

RIGHT:

京 都 大 学

結 核 研 究 所 年 報

第 1 1 号

昭 和 3 4 年 度

1 9 6 0 年 3 月

京 都 大 学 結 核 研 究 所

京 都 大 学

結 核 研 究 所 年 報

第 11 号

昭 和 34 年 度

1960年3月

京都大学結核研究所職員及準職員

所 長	教 授	植 田 三 郎	(京都大学結核研究所第7部細菌血清学部)
協議員	教 授	山 本 俊 平	(京都大学医学部長, 皮膚病学微生物学教室)
〃	教 授	青 柳 安 誠	(京都大学医学部外科学教室第2講座)
〃	教 授	三 林 隆 吉	(京都大学医学部婦人科学座科学教室)
〃	教 授	近 藤 鋭 矢	(京都大学医学部整形外科学教室)
〃	教 授	荒 木 千 里	(京都大学医学部外科学教室第1講座)
〃	教 授	前 川 孫 二 郎	(京都大学医学部内科学教室第3講座)
〃	教 授	後 藤 光 治	(京都大学医学部附属病院長, 耳鼻咽喉科学教室)
〃	教 授	鈴 江 懷	(京都大学医学部病理学教室第1講座)
〃	教 授	美 濃 口 玄	(京都大学医学部口腔外科学教室)
〃	教 授	浅 山 亮 二	(京都大学医学部眼科学教室)
〃	教 授	稲 田 務	(京都大学医学部泌尿器科学教室)
〃	教 授	福 田 正	(京都大学医学部放射線医学教室)
〃	教 授	掛 見 喜一郎	(京都大学医学部薬学科教室)
〃	教 授	永 井 秀 夫	(京都大学医学部小児科学教室)
〃	教 授	長 石 忠 三	(京都大学結核研究所第4部外科療法部)
〃	教 授	内 藤 益 一	(京都大学結核研究所第3部化学療法部)
〃	教 授	村 上 仁	(京都大学医学部精神医学教室)
〃	教 授	稲 本 晃	(京都大学医学部麻醉学教室)
〃	教 授	三 宅 儀	(京都大学医学部内科学教室第2講座)
〃	教 授	辻 周 介	(京都大学結核研究所第2部理学的診療学部)
〃	教 授	脇 坂 行 一	(京都大学医学部内科学教室第1講座)
協議員	教 授	高 松 英 雄	(京都大学結核研究所第6部病理学部)

(第1部:小兒特異性研究部)

主任 教授(兼): 内藤益一 助教授: 小林裕 助手: 川田義男・寺村文男 副手: 福井齊・木口尚好

(第2部:理学的診療学部)

主任 教授: 辻周介 助教授: 安平公夫 講師(非常勤): 西岡諄 助手: 小原幸信 副手: 小松幹雄・上田千里・市田新路・由本伸・田中久勝・岡田長保・榎本貴志雄

(第3部:化学療法部)

主任 教授: 内藤益一 助教授: 前川暢夫 助手: 吉田敏郎・津久間俊次 副手: 中西通泰・松島留藏・川合満・河野博臣・清水明・吉原宣方・中井準・井本伍平 介補: 近藤迪夫・岡村景隆・藤井義明・松田好和・河田利延・山下直二郎

(第4部：外科療法部)

主任 教授：長石忠三 助教授：寺松孝 講師：佐川弥之助 講師(非常勤)：渡辺熙 助手：
岡田慶夫 副手：中村健・岩田明・加藤幹夫・山崎昇・木下修二郎・大道重夫・小笠原久三
石河重利・矢崎次郎・大橋啓吾・高橋潮 介補：大久保佳子・山田博一・村井守・久保泰造・
井上スミ 研修員：吉田要・大塚弘一・馬渡誠

(第5部：病態生理学部)

主任 教授(兼)：辻周介 助教授：大島駿作 講師(非常勤)：渡辺熙 助手：川田典徳 副手
熊代朗子・池上達也・浅田高明・藤田豊・中島道郎 介補：小林辰雄・町田正治・儀間義威

(第6部：病理学部)

主任 教授：高松英雄 講師：水谷昭 助手：東日出夫 技官：大槻実 副手：桜井宏皆・竹
内邦良・進藤備昌 介補：中村栄二

(第7部：細菌血清学部)

主任 教授：植田三郎 助教授：上坂一郎 助手：白石正雄・大岩弘治 技官：和久田悦子
副手：岡田博・伊藤義昭・土井和雄・大平実・中村加代子・神田桂子

(併任)

教授 青柳安誠 (京都大学医学部外科学教室第2講座)
" 近藤鋭夫 (京都大学医学部整形外科学教室)
" 山本俊平 (京都大学医学部長、皮膚病学・微生物学教室)
" 永井秀夫 (京都大学医学部小児科学教室)

(事務部)

事務長：竹上治夫 庶務掛長：尾上代蔵 経理掛長：西村利雄 収入掛長：北川治康 患者掛
長：鈴庄清二 事務官：松本正・内藤俊弥・広瀬了平・中村彦次郎・近藤英子・前田久男・宇
野初枝・中嶋婦ミ・白井キス

(診療部)

薬局主任：小野木賢治 技官：壺見浩子・八木充子 レントゲン室主任：浜川純一 技官：蔵
岡信良 総婦長：清水スエヲ 看護婦長：細川ミツエ・安井八重子 主任看護婦：中根文子・
信重安子 技官：古府静江・西川澄子・岩永千代子・高市政子

業績目録

第1部 小児特異性研究部 (主任(兼)教授：内藤益一)*

【学会発表並びに講演】

- 1) 寺村文男：小児の血中有効INH濃度に関する研究，昭和33年度京都大学結核研究所学術講演会(34.1.31)
- 2) 小林裕：学童のツベルクリン反応について，同上
- 3) 小林裕：学校における結核管理と化学予防，第7回京都市学校保健学会(34.2.27)
- 4) 木口尚好・佐川一郎：INH，ビタミンB₆およびパントテン酸の脳質コリンエステラーゼ活性におよぼす影響について，日本小児科学会第62回総会(34.4.6)
- 5) 杉山茂・河村鉄三・福井斉：小児肺結核腫，同上(34.4.7)
- 6) 小林裕，川田義男・寺村文男・張良治・木口尚好・佐川一郎：実験的結核症に対するINHおよびその誘導体の効果について，同上
- 7) 寺村文男・佐川一郎：小児の血清中INH濃度について，第34回日本結核病学会総会(34.4.7)
- 8) 小林裕：小児の非結核性慢性陰影について，文部省科学研究「小児の非結核性慢性呼吸器疾患」研究班第4回班協議会(34.12.7)

- 9) 小林裕：カナマイシン吸入療法を使用した気管支拡張症の1例，同上
- 10) 寺村文男：小児の組織内生物学的活性INH濃度，第13回近畿小児結核研究会（34.12.19）
- 11) 小林裕：ツベルリクン反応の判定時間について，昭和34年度京都大学結核研究所学術講演会（34.12.26）
- 12) 川田義男：二，三のINH誘導体について，同上

【 雑 誌 発 表 】

- 1) 江見勇，川田義男，張良治，木口尚好，寺村文男：いわゆる虚弱児童の成因に関する一考察，京大結研紀要7（2），（昭34）
- 2) 川田義男：イソニコチン酸ヒドラジットおよびその誘導体の副作用に関する研究〔第十篇〕イソニコチン酸ヒドラジットの効果におよぼすビタミンB₆群およびNiacinの影響，同誌7（3），（昭34）
- 3) 川田義男，寺村文男，張良治：小児の発育に関する研究，とくに手根骨および永久歯との関連，同誌同号，（昭34）
- 4) 張良治：組織培養法によるHeLa細胞内結核菌におよぼす抗結核剤の効果に関する研究（第1～第2篇）同誌7（3），増刊第3号（昭34），（第3～第4篇）同誌8（2），増刊号（昭34年）
- 5) 寺村文男：小児の組織内活性INH濃度に関する研究（第1～第4篇）同誌8（2），（昭34）
- 6) 福井齊：Dihydrostreptomycinの副作用及びその予防に関する実験的研究（第1～第4篇）同誌7（3），増刊第Ⅱ号（昭34）
- 7) 木口尚好：脳質コリンエステラーゼ活性分布に関する組織化学的研究，（第1～第4篇）同誌，8（2），増刊号（昭34）
- 8) 木口尚好：実験的結核症に対するPyrazinamideの効果，同誌同号（昭34）
- 9) 木口尚好：実験的結核症における抗結核剤の効果に関する研究，同誌同号（昭34）
- 10) 木口尚好，福井齊：小児における非結核性気管支拡張症の統計的観察，同誌同号（昭34）

【第2部】 理学的診療学部 （主任 教授 辻 周介）

【 学会発表並びに講演 】

- 1) 小原幸信：肺における結核性病変の形成——動物種族間の差違，昭和33年度京大結核研究所学術講演会，（34.1.31）
- 2) 由本伸，平野実，小原幸信，安平公夫，辻周介：肺における結核病巣の形成（4），異種動物間における反応の差異，第34回日本結核病学会総会（34.4.6）
- 3) 辻周介，日置辰一郎，田中久勝：実験的脂肪血動物体液の抗結核菌作用，日本結核病学会近畿地方会第19回総会（34.5.16）
- 4) 小松幹雄：結核に対するレオン抗原および非特異抗原の免疫元性の研究，同上（34.5.17）
- 5) 上月景光，中村彰，近藤栄宏，岡武雄，常盤大助，日置辰一郎，有馬弘毅，磯矢芳泰：肺結核に対する化学療法の治療効果，主としてその再発についての検討，同上（同上）
- 6) 辻周介：結核に免疫ありや，第76回結核研究所総合談話会（34.6.6）
- 7) 西岡淳，日下芳郎，永井純太，高橋潮：肺切除後の残存肺に関する諸検討，第12回日本胸部外科学会総会（34.10.15）
- 8) 岡田長保，辻周介：人尿正常成分の結核菌発育に及ぼす影響について，日本結核病学会近畿地方会第20回総会（34.10.24）
- 9) 市田新路：固形培地を使用する結核菌の臓器定量培養における表面培養と深部培養の比較研究，同上（同上）
- 10) 上田千里：気密培養法による抗結核剤の結核発育阻止力に関する研究，同上（同上）
- 11) 日置辰一郎，有馬弘毅，田中久勝，藤原清則，中島道郎：側面断層撮影の経験，同上（34.10.25）
- 12) 安平公夫：アレルギー抗体に関する研究，昭和34年度京大結核研究所学術講演会（34.12.26）
- 13) 安平公夫：腫瘍の肺転移に関する研究，同上（同上）

【 雑 誌 発 表 】

- 1) 笹瀬博次：結核血行転移に関する「レ」線学的並びに病理学的研究，第6編，京都市内変死者の各種結核病型，リンパ腺病巣の位置・分布と孤立性肺外血行転移病巣の関連性に就ての病理学的研究，神戸医科大学紀要，第14巻，第3号（1958）
- 2) 羽田淳：各種結核病型とリンパ腺結核病巣の病理学的性状の関連性について（第1～第3編）神戸医科大学紀要，第14巻，第4号（1958）
- 3) 小松幹雄：気管支造影間接立体撮影について，京都大学結核研究所紀要，第7巻，第3号（1959）
- 4) 岡武雄：結核性膿胸の保存的療法の研究，（第1～第2篇）京都大学結核研究所紀要，第7巻，第3号増刊第1号（1959）
- 5) 小松幹雄：Streptomycin, Isonicotinic Acid Hydrazide 併用療法に関する研究（第1～3篇）同上，第7巻，第3号増刊第2号（1959）
- 6) 小原幸信，川田典徳，市田新路，由本伸，西村儀一郎：充実空洞の研究（6）病巣被服の病理組織学的所見よりする病巣治癒の判定，同上（1959）
- 7) 市田新路，由本伸：肺癌手術後心尖部と胸壁の癒着を来たして死亡した一例について，同上（1959）
- 8) 大島駿作，小松幹雄，川田典徳，町田正治，浅田高明，小林辰雄，藤田豊，西村儀一郎，中島道郎，儀間義威，武岡純子，平野実：体液中の結核菌発育に及ぼす非特異的免疫処置の影響（第1～第3篇）同上，（1959）
- 9) 由本伸：肺に於ける結核性病変の形成とアレルギー，（1）アレルギー，第7巻，第6号（1959）（2）～（4）同上，第8巻，第2号（1959）
- 10) 上田千里：気密培養法による抗結核剤の結核菌発育阻止力に関する研究（第1～第2篇）京都大学結核研究所紀要，第8巻，第1号，増刊第2号（1959）
- 11) 市田新路：固形培地を使用する結核菌の臓器定量培養法における表面培養と深部培養の比較研究，同上，第8巻，第2号（1959）
- 12) 小松幹雄：ラツテ肺結核病巣における菌の薬剤耐性獲得に関する研究，同上（1959）
- 13) 可知守孝，牧文彦，小松幹雄，由本伸：珍しい気管憩室の手術経験例，胸部外科，第12巻，第7号，578頁（1959）
- 14) 西岡淳，国枝義昭：アレルギー性皮膚疾患に対するアズノールの効果，医学通信，第14年，595号（1959）
- 15) 樽井千鶴子，藤原清則，今井千尋，小原幸信，平川都子，尾島昭次：原発性肺アスペルギルス症の1例，日本伝染病学会雑誌，第33巻，第4号，309頁（1959）
- 16) Mikio Komatsu, Fuminori Kawata and Shusuke Tsuji: Increased Resistance to Tuberculosis in Mice Sensitized with Non-Specific Antigen, Acta Tuberculosea Japonica, Volume 9, No 1 ~2, 1 (1959)
- 17) 小原幸信，市田新路，小松幹雄，由本伸，上田千里，川田典徳，浅田高明，西村儀一郎，藤田豊：化学療法の効果判定の指標としてのX線写真上の空洞の推移，日本臨牀結核，第18巻，第6号，386頁（1959）
- 18) 田中久勝：脂肪血症を有する動物体液の結核抵抗性に関する研究（第1～第2篇）京都大学結核研究所紀要，第8巻，第1号，増刊第2号（1959）
- 19) 安平公夫他，編集：阿南功一他：医学領域における生化学実験法，医学書院，東京（1959）

【第3部】 化学療法部 （主任 教授 内藤益一）

【学会発表並びに講演】

- 1) 内藤益一，津久間俊次，国枝義治：カナマイシンS I，CAH，TC或はCSとの試験管内併用が結核菌の各薬剤に対する耐性に及ぼす影響について，日本抗生物質学術協議会近畿支部第34回研究会（34.2.14）
- 2) 内藤益一：結核の化学療法について，京都府医師会（34.3.14）
- 3) 内藤益一，前川暢夫，吉田敏郎，津久間俊次，中村彰：A，B型結核初回化学療法におけるINH・Sulfoxazole法，SM・PAS法およびSM・INH・PAS法の効果比較，第34回日本結核病学会総会（34.4.6）

- 4) 内藤益一, 前川暢夫, 吉田敏郎, 津久間俊次, 富田守中, 恒村俊郎, 浜田浩司, 国枝義治, 辻野博之, 河田利延, 松田好和, 清水明, 川合満: カナマイシンに対する併用剤の研究, 同上(同上)
- 5) 河田利延他5名: 肺肋膜及び皮下脂肪織に転移を来した乳癌の例, 第10回通信医学協会総会(34.4)
- 6) 内藤益一, 吉田敏郎, 恒村俊郎, 清水明: 90%血清加キルヒナー培地に於ける結核菌発育の再吟味, 第19回日本結核病学会近畿地方会(34.5.16)
- 7) 内藤益一, 津久間俊次, 山下直二郎: キルヒナー培地に於ける血清濃度と諸種抗結核剤の試験管内発育阻止との関連性に就いて, 同上(同上)
- 8) 内藤益一, 津久間俊次他: Pyridinaldehyd-4-Thiosemicarbazone 系化合物の合成並びに抗菌作用について, 日本薬学会近畿支部5月例会(34.5.16)
- 9) 内藤益一: 結核の化学療法について, 徳島市医師会(34.5.16)
- 10) 内藤益一: 結核の化学療法について, 高知市医師会(34.5.17)
- 11) 内藤益一: 結核の化学療法について, 京都結核医会(34.5.25)
- 12) 内藤益一, 津久間俊次, 中西通泰: 人体に投与されたSM並びにPASの血中に於ける消長の個体差と, それに及ぼすSM並びにPASの長期使用の影響について, 日本化学療法学会第7回総会(34.6.5)
- 13) 前川暢夫, 浜口精一, 河崎弘, 川合日出雄, 中井準: 肺結核に於けるI H M S・Sulfisomidine 併用の効果, 第20回和歌山医学会総会(34.6.14)
- 14) 内藤益一: 結核の化学療法について, 京都府医師会(宮津)(34.6.21)
- 15) 内藤益一: 結核の化学療法について, 岡山県医師会(岡山)(34.8.22)
- 16) 内藤益一: 結核の化学療法について, 津山市医師会(34.8.23)
- 17) 内藤益一: 結核の化学療法について, 京都保険医会(34.9.26)
- 18) 内藤益一: 結核の化学療法について, 兵庫県衛生部主催講演会(姫路)(34.10.17)
- 19) 内藤益一: 肺結核症に対するI N H・Sulfisoxazole 併用の効果, A C C P日本支部会(34.10.23)
- 20) 津久間俊次: シンポジウム結核菌の特殊培養法とその応用—シリコン被覆スライド培養法とその応用, 第20回日本結核病学会近畿地方会(34.10.24)
- 21) 内藤益一, 津久間俊次, 河田利延, 山下直二郎: H37Rv株に対する新サルファ剤MS-53の静菌作用及びI N Hとの併用効果についての基礎的研究, 第20回日本結核病学会近畿地方会(同上)
- 22) 前川暢夫: 共同研究「重症肺核結治療」第8回共済医学会総回(34.10.27)
- 23) 内藤益一, 津久間俊次, 山下直二郎: I N H投与後の血清静菌力に及ぼすPAS, Sulfisoxazole, 又はSulfisomidine 併用効果の作用機作について, 同上(同上)
- 24) 内藤益一: 結核の化学療法について, 兵庫県衛生部主催講演会(神戸)(34.10.29)
- 25) 内藤益一: 結核の化学療法について, 神戸市医師会(34.11.7)
- 26) 内藤益一: 結核の化学療法について, 舞鶴市医師会(34.11.11)
- 27) 内藤益一, 前川暢夫, 津久間俊次, 清水明, 川合満, 池田宣昭, 中井準, 吉原宣方他: SM, PAS, I N H無効肺結核に対するI N H・S I・P Z A 三者併用療法の効果, 第7回日本化学療法学会近畿支部総会(34.11.14)
- 28) 前川暢夫, 清水明, 川合満, 池田宣昭, 中井準, 吉原宣方他: 結核化学療法施行中の副作用に対する「パントテン酸カルシウム」投与の経験, 同上(同上)
- 29) 前川暢夫, 吉田敏郎, 津久間俊次, 神田瑞雄, 清水明, 川合満, 吉原宣方: p-Aminosalicyloyl Hydrazone 及びその誘導体の抗結核菌作用に関する研究, 第7回日本化学療法学会近畿支部総会(34.11.15)
- 30) 吉田敏郎: I N Hに対するSulfisoxazole 併用効果の機転, 京大結研学術講演会(39.12.26)
- 31) 内藤益一(同会), 前川暢夫(話題提供): 討議「今日の問題」肺結核治療の焦点, 同上(同上)

【 誌 上 発 表 】

- 1) 内藤益一, 津久間俊次, 他: 結核菌に対する化学療法剤の研究(第11報)P-Aminosalicyloyl Hydrazone 系化合物の合成並びに抗菌作用について, 薬学雑誌, 第78巻第5号(33.5)
- 2) 浜口精一: 結核化学療法剤の探研, 第7報, 1,2-Diazine 誘導体の試験管内結核菌発育阻止実験について,

胸部疾患, 3:127 (34, 2)

- 3) 国枝義治: 試験管内における結核菌の環境および薬剤含有量の差異によるSM耐性獲得の比較, 胸部疾患, 3: 132 (34.2)
- 4) 津久間俊次, 中西通泰, 松島留蔵, 神尾彰, 井本伍平, 山下直二郎, 他: 肺結核の再燃防止のためのINH又はIHMS単独投与に関する研究, 結核研究の進歩, 第25号 (34.3)
- 5) 神尾彰: 各種結核化学療法剤の他剤耐性菌に対する静菌作用 (第1~第4編) 京大結研紀要, 第7巻第2号増刊号 (34.3)
- 6) 神尾彰: 抗核結剤の in Vitro Screening Test に於ける SM, PAS, INAH 3者耐性菌の応用, 同上 (同上)
- 7) 浜田浩司: 結核マウスの生存日数を指標とせる化学療法剤の効果 (第1~第5編) 同上 (同上)
- 8) 辻野博之: INH, INH 誘導体及び之を中心とする併用療法に就いてのマウスの治療実験 (第1~第4編) 同上 (同上)
- 9) 吉村百助: INHに対する Sulfisoxazole 並びに Pyrazinamide の試験管内効果の検討 (第1~第6編) 同上 (同上)
- 10) 国枝義治: 薬剤併用の結核菌耐性発見に及ぼす影響に関する研究 (第4編) 京大結研紀要, 第7巻第3号 (34.3)
- 11) 蓑谷健比古, 近藤迪夫: INH及びIHMSに対する Sulfisoxazole 及び Sulfisomidine の併用が海猿の前眼部結核症に及ぼす効果, 同上 (同上)
- 12) 浜口精一: 結核化学療法に於ける INH及びその誘導体に対する Sulfisomidine の併用効果に関する基礎的並びに臨床的研究 (第1~第4編) 京大結研紀要, 第7巻第3号増刊第1号 (34.3)
- 13) 神田瑞雄: 培地置換培養法による諸種結核化学療法剤の静菌作用の検索 (第1~第5編) 同上 (同上)
- 14) 近藤迪夫: 結核化学療法における各種併用療法の施行順序による効果の比較に関する実験的研究 (第1~第4編) 同上 (同上)
- 15) 松田好和: 海猿の結核性皮膚潰瘍を対象とする化学療法実験 (第1~第5編) 同上 (同上)
- 16) 岡村景隆: 海猿実験による新結核化学治療剤の探究, (第1~第3編), 同上 (同上)
- 17) 岡村景隆: 海猿前眼部結核症を対象とせる IHMS・PZA併用実験, 同上 (同上)
- 18) 河野博臣: 海猿の結核症に於ける連日並びに間歇長期併用化学療法の病理組織学的並びに細菌学的研究, (第1~第4編) 同上 (同上)
- 19) 東向一郎: 結核菌Silicone-Coated Slide Culture Method (SSC), (第1~第3編) 京大結研紀要, 第7巻第3号増刊第Ⅱ号 (34.3)
- 20) 久保敏男: 胃液中結核菌の蛍光法による検索, 同上 (同上)
- 21) 近藤迪夫, 浜口精一, 藤井義明, 杉山栄一, 富田守中: 5-Bromosalicylhydroxamic acid の H37Rv株に対する静菌作用並びに INHとの試験管内併用効果について, 同上 (同上)
- 22) 河田利延: 新抗結核剤の試験管内併用効果に関する研究, (第1~第4編) 同上 (同上)
- 23) 河田利延: Kanamycin と他種抗結核剤との結核菌発育阻止力の割合による試験管内併用実験について, 同上 (同上)
- 24) 河田利延: 10%血清加キルヒナー培地に於ける各種抗結核剤の結核菌発育阻止最低濃度の培地 pH及び接種菌量による動揺並びにその標準値について, 京大結研紀要, 第7巻第3号増刊第Ⅳ号 (34.3)
- 25) 中西通泰: 人体に投与された結核化学療法剤の血中に於ける消長の個体差とそれに及ぼす継続投与の影響, (第1~第3編) 同上 (同上)
- 26) 神田瑞雄, 藤井義明, 浜口精一, 川合日出雄: Hexylresorcin の結核菌に対する殺菌効果について, 同上 (同上)
- 27) 富田守中: Benzalacetone-Thiosemicarbazoneのマウスに対する急性毒性, 同上 (同上)
- 28) 河野博臣: 海猿臓器内結核菌の検索成績より見た結核化学療法の施行順序の差違, 同上 (同上)
- 29) 井本伍平: 血液培地による核結菌のスライド培養法の考案並びにその応用, (第1~第4編) 同上 (同上)

- 30) 井本伍平：人体に投与された Kanamycin の血液中静菌力の消長に於ける血液培地の応用，同上（同上）
- 31) 恒村俊郎：結核新化学治療剤投与時の血中静菌力の消長，（第1～第5編）同上（同上）
- 32) 恒村俊郎：Acridinorange 加培地に発育した人型結核菌の Silicone-Slide Culture Method (SSC) による生態観察について，同上（同上）
- 33) 津久間俊次，東向一郎，山下直二郎，井本伍平，藤井義明，杉本栄一：人型結核菌 H37Rv 株の栄研デューボス培地に於ける培養日数と混濁度，生菌単位及び発育菌量の関係，京大結研紀要，第8巻第1号（34.4）
- 34) 山下直二郎：各種抗結核剤の試験管内発育阻止力に及ぼす培地血清濃度の影響，同上（同上）
- 35) 川合日出雄：SM・PAS・INH が無効となつた肺結核に対する TB1・Tetracycline 誘導体併用による結核化学療法の基礎的並びに臨床的研究，（第1～4編）京大結研紀要，第8巻第1号増刊第1号（34.5）
- 36) 内藤益一他：カナマイシンによる肺結核治療の臨床的研究（第2報）日本臨床結核，18:306（34.5）
- 37) 前川暢夫：赤芽癭樹皮有効成分「Mallogen」の効果に関する臨床経験，胸部疾患，3:406（34.6）
- 38) 津久間俊次，中西通泰，神尾彰，井本伍平，他：在宅安静化学療法に於ける SM・PAS・INH 3者併用療法の検討，日本臨床結核，第18巻第6号（34，6）
- 39) 松島留蔵：喀痰中結核菌検出法に於ける前処理剤の殺菌処理力並びに結核菌障害作用に就いて，京大結研紀要，第8巻第1号増刊第Ⅱ号（34.6）
- 40) 松島留蔵：シリコン被覆スライドカルチャー（SSC）による喀痰中結核菌の検索，（第1～第2編）同上（同上）
- 41) 山下直二郎：主要抗結核剤に対する PAS 又は 2,3 サルファ剤併用効果の作用機作に関する研究，（第1～第3編）同上（同上）
- 42) 川合日出雄，杉山栄一：Streptomycin・Tetracycline 併用の試験管内結核菌に対する阻止作用に就いて，同上（同上）
- 43) 内藤益一：肺結核化学療法の術式とその効果，呼吸器診療，14:417（34.6）
- 44) 内藤益一：肺結核化学療法における各薬剤投与術式と治療効果，日本臨床結核，18:445（34.7）
- 45) 河田利延，他：肺，肋膜及び皮下脂肪織に転移を来した乳癌の例，通信医学，第11巻第7号（34.7）
- 46) 藤井義明：結核の TB1・CAH 併用療法に関する研究，（第1～第2編）京大結研紀要，第8巻第2号増刊号（34.8）
- 47) 川合日出雄：2-Mercapto-3-hydrazino-quinoxaline の試験管内結核菌発育阻止作用に就て，京大結研紀要，第8巻第2号増刊号（34.8）
- 48) 川合日出雄：試験管内結核菌発育阻止作用並びに殺菌作用に及ぼす TB1・Chloramphenicol 併用の効果に就て，同上（同上）
- 49) 前川暢夫：肺結核患者の咳嗽に対する Mercotin 投与の経験，胸部疾患，4:35（35.1）

【第4部】 外科療法部 （主任 教授 長石 忠三）

【学会発表並びに講演】

- 1) 長沢直幸，山下政行，岩瀬敬治，井上スミ，齋長昌，中島芳郎，仙田善朗：抗結核剤の経気道性注入療法の研究，第34回日本結核病学会（34.4.6）。
- 2) 豊城倍雄，磯部喜博，大家隆金，青木幸平：重症肺結核に対する外科的療法，特に空洞切開術を中心として，同上（同上）
- 3) 岡田慶夫，石河重利，大道重夫，大塚弘一，仙田善朗，仲武敏：細胞腔内に侵入した固形微粒子又は結核菌の運命に関する電子顕微鏡的観察，同上（同上）
- 4) 大塚隆金，磯部喜博，青木幸平：化学療法及び外科的療法後の遺残病巣の病理学的並びに X線学的検討，同上（同上）
- 5) 望月立夫，宮林美福，藤田彰信，久保克行，山本利雄：実験的肺結核症に対する ACTH の影響について，

同上(同上)

- 6) 寺松孝, 小笠原久三, 吉田誠, 山崎昇, 木下修二郎, 坂本昌久: 肺結核に対する刺激療法の研究(第1報) ツベルクリン並びにグリチルリチンに関する実験的研究, 同上(同上)
- 7) 山崎昇, 木下修二郎: 乾酪性肺病巣被膜に於ける膠原線維の組織化学的研究, 特に各種蛋白分解酵素に対する抵抗性について, 同上(同上)
- 8) 上月景光, 中村彰, 近藤栄宏, 岡武雄, 常盤太助, 日置辰一郎, 有馬弘毅, 磯矢芳泰: 肺結核に対する化学療法の治療効果, 主としてその再発についての検討, 同上(34.5.17)
- 9) 上月景光, 陶棣上, 中村彰, 近藤栄宏, 小山田耕治郎, 耐性菌感染を疑わしめる肺結核症例の臨床的検討 同上(同上)
- 10) 岡田慶夫, 大塚弘一, 石河重利, 大道重夫, 山本典: 実験的無気肺症の病理組織学的並びに電子顕微鏡的研究, 日本胸部外科学会第2回関西地方会(34.6.14)
- 11) 青木幸平, 磯部喜博他: 両側下葉切除の一症例, 同上(同上)
- 12) 小笠原久三, 木下修二郎他: 血液諸成分特に蛋白分割に及ぼす輸血又は出血の影響, 同上(同上)
- 13) 佐川弥之助, 中村健, 盛生倫夫, 緒方武: 心臓外科手術前後に於ける肺機能, 同上(同上)
- 14) 長石忠三, 岡田慶夫: 気管支肺胞系の構造, 第12回日本胸部外科学会総会(34.10.15)
- 15) 佐川弥之助, 浅野定: 肺結核外科的療法と妊娠出産の問題, 同上(同上)
- 16) 日下芳郎, 久原宗雄他: 肺切除術後の残存肺に関する諸検討, 同上(同上)
- 17) 外村聖一他: 肺結核外科的療法後の肺血管像と肺機能との関係について, 同上(同上)
- 18) 寺松孝他: 空洞切開術では如何なる空洞が開放療法を必要とするか, 同上(同上)
- 19) 磯部喜博他: 寺松の療法の現状とその遠隔成績, 同上(同上)
- 20) 森重福美他: 空洞切開術の一変法—ポリヴィニールフォルマールによる代用筋肉弁充填術について, 同上(同上)
- 21) 化学療法の効果からする肺結核外科的療法の適応の再検討, 第12回アメリカ胸部医師学会日本支部総会(34.10.23)
- 22) 辻川春季: 気管支拡張合併症の基礎的研究, 第20回日本結核病学会近畿地方会(34.10.24)
- 23) 馬渡誠, 木下修二郎: 血清蛋白諸分割の輸血効果に及ぼす影響に関する実験的研究, 同上(同上)
- 24) 前川暢夫, 寺松孝: 第1部共同研究「重症肺核結治療」第8回共済医学会総会(34.10.27)
- 25) 寺松孝, 馬渡誠, 吉田要, 山崎昇, 木下修二郎: 自家血清アルブミン分割輸液の血清蛋白濃度及び分割分布に及ぼす影響, 第3回日本輸血学会近畿支部総会(34.10.31)
- 26) 寺松孝, 山崎昇, 吉田要, 青木幸平, 吉田誠: 膠原線維の変性或いは老化に就いての基礎的研究(34.11.7)

【 雑 誌 発 表 】

- 1) Takeshi Nakamura: Specific Peculiarities of Pulmonary Function, with Reference to Systematization of Clinical Pulmonary Function Tests, 呼吸と循環(Respiration and Circulation) Vol, 8, No.2 (34.2)
- 2) 藤田直之助, C. Christianson 伊藤文雄, 小酒井望, W. C. Morse, 長沢潤, 田中健造, 寺松孝: I N H の投与形式とその諸問題, 胸部疾患, 3巻, 2号(34.2)
- 3) 舞鶴一: 肺結核に対する人工気腹術の再検討, 特にその治療効果及び作用機械に就いて(第1~第4篇) 京大結研紀要, 7巻, 3号, 増刊1号(34.3)
- 4) 近石登: 肺結核外科に於ける左右別呼吸機能及びこれに及ぼす肺結核外科的療法の影響(第1~第3篇) 同上(同上)
- 5) 永井純太: 要切除肺結核病巣の最小限界に関する研究(第1~第2篇) 同上(同上)
- 6) 豊城倍雄: 胸成術及び骨膜外充填術の実験的比較研究, 同上(同上)
- 7) 山田博一: 小児肺結核に対する肺切除術の検討(第1~第2篇) 同上(同上)
- 8) 柳原正典: 肺胸膜の構造に関する組織学的並びに病理組織学的研究, 同上(同上)

- 9) 岩田明：肺水分量の変動を中心とした急性肺水腫の実験的研究（第1～第2篇）同上（同上）
- 10) 吉栖正之：肺結核外科に於ける気管支造影法の臨床的研究（第1～第3篇）同上（同上）
- 11) 井上スミ：各種実験動物肺における気管支動静脈の研究，特に肺動静脈との相互関係について（第1～第3篇）同上（同上）
- 12) 加藤幹夫：循環動態に及ぼす輸血の影響に関する実験的研究，（第1～第2篇）京大結研紀要，7巻，3号増刊Ⅱ号（同上）
- 13) 高田範夫：結核菌の薬剤耐性に関する臨床的並びに実験的研究（第1～第3篇）同上（同上）
- 14) 岩井和弘：核結性肺病巣の脂質に関する組織化学的研究，特に病巣の乾酪化機転に関連して（第1～第2篇）同上（同上）
- 15) 高橋潮：結核肺に於ける血管系の病理組織学的研究，特に気管支動静脈系の態度に就いて，同上（同上）
- 16) 真鍋貴：肺結核患者の呼吸機能に関する病態生理学的研究（第1～第3篇）同上（同上）
- 17) 渡辺謙治：肺血管末梢部の顕微鏡的生体観察（第1～第2篇）同上（同上）
- 18) 大橋啓吾：中・高年者肺結核に対する肺切除術の研究（第1～第2篇）同上（同上）
- 19) 岡本博史：肺結核に合併する気腫囊胞の病理組織学的研究，同上（同上）
- 20) 久保泰造：肺結核病巣内の多糖類に就いての組織化学的研究（第1～第2篇）同上（同上）
- 21) 大家隆金：肺結核に於ける撒布源と撒布病巣との相関関係に就いての臨床的観察（第1～第2篇）同上（同上）
- 22) 青木幸平：肺結核病巣の乾酪化並びに吸収瘢痕化に関する研究（第1～第3篇）同上（同上）
- 23) 西内巖：肺の細葉並びに細葉性乾酪性病巣の形態学的研究，京大結研紀要，7巻，3号，増刊Ⅲ号（同上）
- 24) 村井守：心肺機能に及ぼす骨膜外ポリビニールホルマール充填術の影響（第1～第3篇）同上（同上）
- 25) 外村聖一：肺結核外科における心臓肺血管造影法の応用に関する研究（第1～第3篇）同上（同上）
- 26) 矢崎次郎：肺結核外科に於ける選択的肺血管造影法の研究（第1～第5篇）同上（同上）
- 27) 石河重利：肺胞壁の被覆組織並びに所謂塵埃細胞に関する電子顕微鏡的研究（第1～第3篇）同上（同上）
- 28) 辻川春季：気管支拡張合併肺結核症の臨床的並びに基礎的研究（第1～第2篇）同上（同上）
- 29) 常盤太助：肺結核化学療法の効果に関する臨床的並びに病理組織学的研究，特に乾酪性病巣の吸収瘢痕化を目標としたINH初回単独投与法の検討（第1～第2篇）京大結研紀要，8巻，1号（34.4）
- 30) 栗林弘栄：肺血管床の予備能力に関する臨床的並びに実験的研究（第1～第2篇）京大結研紀要，8巻，1号，増刊Ⅰ号（34.5）
- 31) 市川英一：肺結核小撒布巣に対する化学療法の効果に関するX線学的並びに病理組織学的研究（第1～第2篇）同上（同上）
- 32) 小西俊彦：結核性肺空洞及び限局性乾酪性病巣に対する抗結核剤の影響に関する実験的研究（前～後篇）同上（同上）
- 33) 大久保佳子：薬剤耐性結核菌の毒力に関する研究（第1～第4篇）同上（同上）
- 34) 木原喜民：結核性肺空洞の誘導気管枝に関する病理組織学的並びに臨床的研究（第1～2篇）同上（同上）
- 35) 宮林美福：肺結核化学療法に関する実験的研究，特に乾酪性病巣の外部構造からみたSM及びINHの作用機序に就いて，同上（同上）
- 36) 兪長昌：肺結核病巣の収縮時並びに肺切除術後の残存肺の再膨脹時に於ける肺区域及び区域気管枝の態度に関するX線学的研究（第1～2篇）同上（同上）
- 37) 豊永吉次郎：肺結核外科に於ける心電図の研究（第1～第7篇）同上（同上）
- 38) 市川季男：肺結核に対するINH及びPZA併用療法の実験的並びに臨床的研究，京大結研紀要，8巻，1号，増刊Ⅱ号（34.6）
- 39) 大塚弘一：閉鎖性無気肺症の形態学的研究（第1～2篇）同上（同上）
- 40) 小笠原久三：血液諸成分，特に蛋白分割及び血清Na，Kに及ぼす輸血又は出血の影響（第1～第3篇）同上（同上）
- 41) 荒川三郎：肺外科領域に於ける急性肺水腫の発生機転に関する実験的研究（第1～第3篇）同上（同上）

- 42) 鹿島栄造：肺結核患者の換気機能に関する研究，特に換気機能に及ぼす肺結核外科的療法の影響を中心として（第1～第3篇）同上（同上）
- 43) 岩下弘一：肺内血液量に関する研究，特に胸部外科に於ける麻酔に関して（第1～第3篇）同上（同上）
- 44) 岡田慶夫他：所謂肺胞上皮細胞癌の1例，京大結研紀要，8巻，2号（34.7）
- 45) 辻川春季，岡田慶夫他：姉妹に認められた気管支拡張症の手術例に就いて，京大結研紀要，8巻，2号，増刊号（34.8）
- 45) 有原弘毅：胸部X線拡大撮影法及び近接撮影法に関する実験的並びに臨床的研究，（第1～第3篇）同上（同上）
- 46) 有原弘毅：胸部X線拡大撮影法及び近接撮影法に関する実験的並びに臨床的研究（第1～第3篇）同上（同上）
- 47) 中川信郎：肺結核外科に於ける人為的低血圧麻酔に関する研究（第I～第II篇）同上（同上）
- 48) 平川公義：肺結核に対する骨膜外充填術の研究特に強力性軟合成樹脂充填物に関する基礎的研究（第1～第2篇）同上（同上）。
- 49) 佐川弥之助，中村健：肺切除術後の低圧持続吸引法の再検討，綜合臨床，8巻，8号（34.8.1）。
- 50) 佐川弥之助，野田文男，大塚弘一：代償性肺気腫，呼吸器診療，14巻，10号，（34.10.20）。
- 51) 寺松孝，小笠原久三，吉田要，木下修二郎，山崎昇，馬渡誠：大量出血時に於ける必須アミノ酸輸液の効果，特にその血清蛋白に及ぼす影響について，モリアミン文献集，第3集（近刊）。

【 単 行 本 】

- 1) 長石忠三校閲，中村健著：肺機能とその検査法，医学書院，（35. 11. 30）。

【第5部】 病態生理学部 （主任（兼）教授 辻 周介）

【学会発表並びに講演】

- 1) 陶棣土，中村彰，桜井宏皆：動物の抗酸性菌に対する感受性と副腎皮質ホルモンの関係についての一考察，第34回日本結核病学会総会，（昭34.4）。
- 2) 由本伸，平野実，小原幸信，安平公夫，辻周介：肺における結核病巣の形成(4)異種動物間における反応の差違，第34回日本結核病学会総会，（昭34.4）。
- 3) 辻周介，大島駿作，藤田豊，中島道郎：結核に対する生体の防衛力に関する研究（続報）体液中低分子抗核結菌性物質の化学的探索，第34回日本結核病学会総会，（昭34.4）。
- 4) 伊藤薫，伊藤澄子：Chamber 法による各種抗結核剤の検討(第I報)第34回日本結核病学会総会，（昭34.4）
- 5) 辻周介，中島道郎：家兎各種臓器低分子成分の抗結核菌性因子について，第19回日本結核病学会 近畿地方会，（昭34.5）。
- 6) 町田正治：人血清の結核菌発育に及ぼす影響，第19回日本結核病学会近畿地方会，（昭34.5）。
- 7) 辻周介，日置辰一郎，田中久勝：実験的脂肪血動物体液の抗結核菌作用，第19回日本結核病学会 近畿地方会，（昭34.5）。
- 8) 儀間義威：結核感染に対する実験的糖尿病家兎の抵抗力，第19回日本結核病学会近畿地方会，（昭34.5）。
- 9) 上月景光，中村彰，近藤栄宏，岡武雄，常盤文助，日置辰一郎，有馬弘毅，磯矢芳泰：肺結核に対する化学療法の治療効果，主としてその再発についての検討，第19回日本結核病学会近畿地方会，（昭34.5）。
- 10) 上月景光，陶棣土，中村彰，近藤栄宏，小山田耕治郎：耐性菌感染を疑わしめる肺結核症例の臨床的検討，第19回日本結核病学会近畿地方会，（昭34.5）。
- 11) 伊藤薫，伊藤澄子：細胞の直接関与しない生体内環境と細胞の関与する環境に於ける抗結核剤の動き方に関する研究（第1報）第7回日本化学療法学会総会，（昭34.6）。
- 12) 辻周介：INHを中心とする結核化学療法，京都保健医協会講演会，（昭34.7）。
- 13) 香川輝正，池上達也，牛島哲，篠田富美子，吉田昇，荒川達雄，市谷迪雄，仲武敏，前川春雄：浄化結核空洞の診断とその手術適応に関するI考察，第11回日本胸部外科学会総会，（昭34）。
- 14) 日置辰一郎，有馬弘毅，田中久勝，藤原清則，中島道郎：側面断層撮影の経験，第20回日本結核病学会近畿地

方会, (昭34.10),

- 15) 池上達也, 井上乾三: 大量輸血時に於ける血清 Ca イオン濃度測定のための Nomogram について, 第3回近畿輸血学会, (昭34.10).
- 16) 辻周介: 結核免疫の本態に関する二・三の知見, 昭和34年度京大結研学術講演会, (昭34.12)

【 雑 誌 発 表 】

- 1) A. Takeoka: Study on the significance of serum protein in tuberculous immunity (Report III) Effect of serum and serum protein fractions collected from rabbits sensitized with either bovine serum of typhoid vaccine on the growth of tubercle bacilli in vitro, Jop. g. Tuberc. 6 (3), 127, 1958.
- 2) 伊藤澄子: Chamber 法による各種抗結核剤の検討 (第1~第4篇) 京大結研紀要, 7 (3増I), (昭34.3).
- 3) 大島駿作, 小松幹雄, 川田典徳, 町田正治, 浅田高明, 小林辰雄, 藤田豊, 西村儀一郎, 中島道郎, 儀間義威, 武岡純子, 平野実: 体液中の結核菌発育に及ぼす非特異的免疫処置の影響 (第1篇) 牛血清注射家兎体液の結核菌発育抑制現象に関する研究, 京大結研紀要, 7 (3増III), (昭34.3).
- 4) 町田正治: 血清の結核菌発育に及ぼす影響に関する研究 (第1篇) 血清高分子成分の結核菌発育に及ぼす影響, 京大結研紀要, 7 (3増III), (昭34.3).
- 5) 小林辰雄: 結核に対する臓器感受性に関する基礎的研究 (第1篇) 健常家兎の臓器感受性, 京大結研紀要, 7 (3増III), (昭34.3).
- 6) 儀間義威, 小林辰雄, 町田正治, 西村儀一郎: 高年者肺結核巨大空洞に対する抗結核剤著効の経験, 京大結研紀要, 7 (3増III), (昭34.3).
- 7) 平野実: ラッテ肺における結核性空洞形成実験 (第1~第3篇) 京大結研紀要, 7 (3増III), (昭34.3).
- 8) 小原幸信, 川田典徳, 市田新路, 由本伸, 西村儀一郎: 充実空洞の研究(6)病巣被膜の病理組織学的所見よりする病巣治癒の判定, 京大結研紀要, 7 (3増III), (34.3)
- 9) 大島駿作, 浅田高明, 藤田豊, 中島道郎, 町田正治, 小林辰雄, 西村儀一郎, 儀間義威, 西岡諄, 国枝義治, 平野実: 肺結核症の初回治療法としての Pyrazinamide, Isoniazid 併用療法, 呼吸器診療, 14(3), 233(34.3).
- 10) 大島駿作, 川田典徳, 浅田高明, 藤田豊, 中島道郎, 武岡純子, 小松幹雄, 市田新路, 町田正治, 小林辰雄, 儀間義威, 西村儀一郎, 平野実: 体液中の結核菌発育に及ぼす非特異的免疫処置の影響 (第2篇) チフスワクチン注射家兎体液の結核菌発育抑制現象に関する研究, 京大結研紀要, 8 (1), (昭34.4)
- 11) Mikio Komatsu, Fuminori Kawata, Shusuke Tsuji: Increased Resistance to Tuberculosis in Mice sensitized with Non-Specific Antigen, Acta Tuberc. Jap., 9,1(1959)
- 12) Takaaki Asada: Experimental Studies on the Local Passive Transfer of Tuberculin Hypersensitivity. Report I. Tuberculin hypersensitivity induced by intracutaneous injection of homologous cells, previously mixed with antigen. Report II. Tuberculin hypersensitivity induced in normal animal skin by injection of heterologous cells mixed with antigen, Acta Tuberc. Jap., 9,8 (1959)
- 13) Michiro Nakashima: Studies on Anti-tuberculosis Low Molecular Factors in Various Organs of Rabbits. Part I. Studies on crude materials. Part II. Studies on fractionated purified materials using ion exchange resins, Acta Tuberc. Jap., 9,36 (1959).
- 14) 儀間義威: 結核感染に対する実験的糖尿病家兎の抵抗力に関する基礎的研究 (第1~第3篇) 京大結研紀要, 8 (1増II), (昭34.6).
- 15) 小林辰雄: 結核に対する臓器感受性に関する基礎的研究 (第2~第3篇) 京大結研紀要, 8 (1増II), (昭34.6).
- 16) 町田正治: 血清の結核菌発育に及ぼす影響に関する研究 (第2~第3篇) 京大結研紀要, 8 (1増II), (昭34.6).

- 17) 西村儀一郎：各種鳥型結核菌株のモルモット及び家兎に対する毒力の差異に関する検討（第1～第3篇）京大結研紀要，8（1増Ⅱ），（昭34.6）。
- 18) 小松幹雄，川田典徳，藤田豊，武岡純子，小林辰雄，平野実，市田新路，浅田高明，中島道郎，町田正治，儀間義威，西村儀一郎，大島駿作：体液中の結核菌発育に及ぼす非特異的免疫処置の影響（第3篇）各種免疫マウスによる結核感染予防実験，京大結研紀要，8（1増Ⅱ），（昭34.6）。
- 19) 小林辰雄，町田正治，儀間義威，西村儀一郎：舞鶴市郊外農村地方に於ける神経痛ロイマチス性疾患の統計的観察，内科宝函，6（5），374（昭34）。
- 20) 並河靖，日根野吉武，上田千里，仕合澄子，武岡純子，津久間俊次，中西通泰，神鹿彰，井本伍平：在宅安静化学療法におけるSM，PAS，INH三者併用療法の検討，日本臨牀結核，18（6），381（34.6）。
- 21) 小原幸信，市田新路，小松幹雄，由本伸，上田千里，川田典徳，浅田高明，西村儀一郎，藤田豊：化学療法の効果判定の指標としてのX線写真上の空洞の推移，日本臨牀結核，18（6），386（昭34.6）。
- 22) 川田典徳：アレルギー抗体の Zone electrophoresis による分析（第1～第2篇）京大結研紀要，8（2），（昭34.7）。
- 23) 川田典徳：結核免疫に於ける血中抗体の役割（第1～第2篇）京大結研紀要，8（2），（昭34.7）。
- 24) 池上達也：肺結核手術時合併症としての出血傾向に関する臨床的並びに実験的研究（第1～第3篇）京大結研紀要，8（2増）（昭34.8）。
- 25) 浅田高明：組織培養法による細胞内結核菌増殖の観察，最新医学，14（10），1（昭34.10）。
- 26) 池上達也，井上乾三，篠田富美子，半田博邦，大北美子，吉松昌子：クエン酸中毒症に関する実験的研究（第1報）凝血機序並びに心電図所見に及ぼす低Ca血症の影響，日本輸血学会雑誌，6（4），123（昭34.10）。

【第6部】病 理 学 部 （主任教授高松英雄）

【学 会 発 表】

- 1) 高松英雄，水谷昭，森田茂：脱水素酸素，特に乳酸脱水素酵素の組織化学的研究室，第48回日本病理学会総会（昭34.3.31）
- 2) 高松英雄，東日出夫，森田茂：アミノ酸脱炭酸酵素の組織化学的研究，同上（同上）
- 3) 高松英雄：癌の組織化学，第15回日本医学会総会（昭34.4.1.）
- 4) 水谷昭：凍結乾燥パラフィン包埋装置及びクリオスタットについて，昭和34年度京大結核研究所学術講演会（昭34.12.26）

【雑 誌 発 表】

- 1) Sakurai, H : Studies of Metabolism in Tuberculous Lesions. III. Further Studies on the Decomposition of Tyrosine-Derivatives by Mycobacterium Tuberculosis. IV. Studies on Tyramine and its Derivatives in Tuberculous Animals and Patients. Acta Tuberc. Jap. 8.32~47, 1958
- 2) 高松英雄，水谷昭，森田茂：脱水素酵素特に乳酸脱水素酵素の組織化学的研究 日病会誌，48，1959
- 3) 高松英雄，東日出夫，森田茂：アミノ酸脱炭酸酵素の組織化学的研究，日病会誌，48，1959
- 4) 水谷昭：脱水素酵素の組織化学的研究 I 所謂内元性脱水素酵素反応の本質について II 乳酸及び林檎酸脱水素酵素系の組織化学的研究，京大結研紀要，8，2，1959
- 5) 高松英雄：癌の組織化学，日本の医学の1959年（第15回日本医学会総会学術集会記録）第Ⅲ巻22~25

【第7部】細菌血清学部 （主任教授植田三郎）

【学 会 発 表】

- 1) 岡田博：結核菌定量培養法の吟味 第19回日本核結病学会近畿地方会（34.5.16）
- 2) 植田三郎，大岩弘治，土井和雄：流動パラフィンに包埋し，感染せしめた場合の結核菌の病原性毒力の特殊な修飾について，第20回日本結核病学会近畿地方会（34.10.24）

- 3) 上坂一郎：結核研究の立場から見たノカルディア，昭和34年度結研学術講演会，(34.12.26)

【 雑 法 発 表 】

- 1) 山田修：ミコバクテリウムの特異な抵抗性とそれが薬剤耐性獲得にさいして演ずる役割について
(1) 硫酸および苛性ソーダに対する抵抗性，結核，34巻9号 (34.9)
(2) 消毒剤に対する抵抗性，結核，34巻10号 (34.10)
(3) 熱に対する抵抗性，結核，34巻11号 (34.11)
(4) SM，INHに対する抵抗性と耐性の出現，結核，34巻12号 (34.12)
(5) ミコバクテリウム菌液中の自然抵抗性の強い菌体のSM，INHに対する抵抗性及びそのような菌体に於ける耐性の出現，結核，35巻1号(35.1)

人 事 異 動

〔第1部〕

- 助手 小林裕：助教授に昇任 (昭34.8.1)
副手 江見勇，加藤豊子，竹内土佐男，阪田宣彦：退職 (昭34.3.31)

〔第2部〕

- 講師 (非常勤) 西岡諄：任期終了 (昭34.3.31) 再び講師 (非常勤) に採用 (昭34.11.1)
副手 浅野修：退職 (昭34.3.31)
岡田長保：副手に採用 (昭34.4.1)
榎本貴志雄：副手に採用 (昭35.2.16)

〔第3部〕

- 教授 内藤益一：アメリカ合衆国，カナダ，連合王国，フランス及びスイスの各国へ出張 (昭35.1.23～35.4.22)
副手 渡辺林造：退職 (昭34.3.31)
介補 恒村俊郎：退職 (昭34.3.31)
吉原宣方，中井準：副手に採用 (昭34.4.1)
山下直二郎：介補に採用 (昭34.4.1)
副手 川合日出雄：退職 (昭34.9.30)
井本伍平：副手に採用 (昭34.11.16)
研修修了：杉山栄一 (昭34.4.30)

〔第4部〕

- 教授 長石忠三：アメリカ合衆国へ出張 (昭34.8.28～35.8.27)
助手 佐川弥之助：講師に昇任 (昭34.6.16)
渡辺熙：講師 (非常勤) に採用 (昭34.11.1)
副手 生嶋宏彦，吉田誠，仙田善朗：退職 (昭34.3.31)
林次郎：副手に採用 (昭34.4.1)
久保泰造，井上スミ：介補に採用 (昭34.4.1)
高橋潮：副手に採用 (昭35.3.1)
副手 林次郎：矢崎次郎と改姓 (昭34.4.6)
研修許可：馬渡誠 (昭34.6.1)
研修修了：野田文男 (昭34.8.31)，柳原正典 (昭34.9.30)

〔第5部〕

- 助手 大島駿作：助教授に昇任 (昭34.6.16)
助教授 大島駿作：アメリカ合衆国へ出張 (昭34.8.20～35.8.19)

渡辺熙：講師（非常勤）に採用（昭34.11.1）

副手 武岡純子：退職（昭34.3.31）

〔第6部〕

助手 水谷昭：講師に昇任（昭34.6.16）

技術員 大槻実：文部技官に任官（昭34.10.1）

副手 天津正，横田耕一：退職（昭34.3.31）

介補 桜井宏皆，竹内邦良：退職（昭34.3.31），副手に採用（昭34.4.1）

進藤備昌：副手に採用（昭34.12.1）

〔第7部〕

助教授 上坂一郎：アメリカ合衆国へ出張中のところ，出張期間を延長してカナダ，連合王国，フランス，西ドイツ及びデンマークの各国研究状況を視察し帰国（昭34.11.13）

技術員 和久田悦子：文部技官に任官（昭34.9.1）

介補 中村加代子：退職（昭34.3.31），副手に採用（昭34.4.1）

神田桂子：副手に採用（昭34.7.16）

〔部 外〕

教授 永井秀夫：アメリカ合衆国及びカナダへ出張（昭34.7.1～34.10.31）

教授 山本俊平：中華民国へ出張（昭34.11.19～34.12.6）

〔事務部〕

事務官 伊佐憲治：工学部より経理掛長へ（昭34.4.1）

庶務掛長 宮崎又治：医学部庶務掛長に配置換（昭35.1.16）

経理掛長 伊佐憲治：庶務部庶務課学務掛長に昇任（昭35.1.16）

事務官 尾上代蔵：医学部附属病院管理課より庶務掛長に昇任（昭35.1.16）

事務官 西村利雄：医学部より経理掛長に昇任（昭35.1.16）

事務官 近藤信太郎：工学部へ配置換（昭34.10.1）

事務官 松本正：工学部より配置換（昭34.10.1）

事務員 中村彦次郎，近藤英子，前田久男，宇野初枝，中嶋婦ミ，白井キヌ：文部事務官に任官（昭34.9.1）

〔診療部〕

看護婦長 清水スエヲ：総婦長を命ず（昭35.1.16）

主任看護婦 安井八重子：看護婦長を命ず（昭35.1.16）

技官 信重安子：主任看護婦を命ず（昭34.12.1）

技術員 古府静江，信重安子，西川澄子，岩永千代子，高市政子：文部技官に任官（昭34.9.1）

技術員 八木充子：文部技官に任官（昭34.10.1）

学 位 授 与

林 義春（元第4部）：肺区域の選択的造影法とその応用（昭34.3.3）

伊藤 義昭（第7部）：抗結核剤による結核菌（ミコバクテリウム）の形態，発育様式の変化に関する研究（昭34.3.6）

伊藤 篤（元第3部）：各種抗結核剤の試験管内結核菌発育阻止力に及ぼす培地 pH の影響（昭34.3.6）

江見 勇（元第1部）：イソニコチン酸ヒドラジッドに関する基礎的研究（昭34.3.6）

田井 保良（元第3部）：一化纖工場に於ける肺結核の動態（昭34.3.28）

伊藤 薫（元第5部）：宿主体液と結核菌との関係に就いての実験的研究（昭34.3.28）

中村 健（第4部）：臨床的肺機能検査法の体系化に関する研究（昭34.4.22）

大島 駿作（第5部）：人尿に於ける抗結核菌性因子の研究（昭34.5.12）

小原 幸信（第2部）：充実空洞の研究（昭34.5.12）

- 蓑谷健比古（元第3部）：結核長期化学療法における各種併用療法の効果の実験的研究(昭34.6.16)
- 楠目 博（元第4部）：肺容量に関する臨床的研究(昭34.6.16)
- 岡田 慶夫（第4部）：肺のリンパ管系の構造に関する基礎的研究（昭34.6.23）
- 市谷 迪雄（元第4部）：肺のリパーゼに関する組織化学的並びに生化学的研究（昭34.6.24）
- 仲武 敏（元第4部）：実験的肺水腫の病理組織学的並びに電子顕微鏡的研究（昭34.6.24）
- 横山 崇（第4部）：肺結核外科に於ける急性肺水腫の発来機転に関する実験的研究（昭34.6.24）
- 武岡 純子（元第5部）：Study on the Significance of Serum Protein in Tuberculous Immunity.
（昭34.7.21）
- 磯部 喜博（元第4部）：骨膜外ポリビニールフォルマール充填術に関する実験的研究（昭34.7.29）
- 浜田 浩司（元第3部）：結核マウスの生存日数を指標とせる化学療法剤の効果(昭34.7.29)
- 吉村 百助（元第3部）：INH に対する併用剤としての Sulfisoxazol 並に Pyrazinamide の試験管内効果
の検討（昭34.7.29）
- 川田 義男（第1部）：イソニコチン酸ヒドラジドおよびその誘導体の副作用に関する研究（昭34.7.29）
- 熊代 朗子（第5部）：Studies on the Susceptibility of Rats to Various Strains of Mycobacteria
（昭34.7.29）
- 辻野 博之（元第3部）：INH, INH誘導体及び之を中心とする併用療法に就いてのマウスの治療実験（昭
34.7.29）
- 国枝 義治（元第3部）：薬剤併用の結核菌耐性発現に及ぼす影響に関する研究(昭34.9.4)
- 生嶋 宏彦（元第4部）：結核性肺病巣に於ける脱水素酵素系の組織化学的並びに生化学的研究，特にTCサイ
クルを中心として（昭34.9.4）
- 小林 君美（元第4部）：空洞切開術に関する実験的並びに臨床的研究．特に切開後の開放療法及び有茎性筋肉
弁充填術の検討（昭34.9.9）
- 坂本 昌久（元第4部）：肺核結症に対する刺戟療法の研究，特に非特異性炎症，ツベルクリン，コーチゾン，グ
リチルリチン等の影響を中心として（昭34.9.18）
- 田中 晉（第4部）：肺結核患者に於ける炭酸ガス蓄積に関する病態生理学的研究（昭34.9.18）
- 山田 修（第7部）：ミコバクテリウムの特殊な抵抗性とそれが薬剤耐性獲得に際して演ずる役割について
（昭34.10.9）
- 岡田 博（第7部）：流動パラフィン加結核加熱死菌ワクチンによる感作免疫機序の検討（昭34.10.9）
- 平野 政夫（元第4部）：手術適応なる観点からみた重症肺結核患者の心肺機能に関する研究（昭34.10.9）
- 吉田 誠（元第4部）：結核性肺病巣に於けるカルシウム塩の沈着機序に関する研究(昭34.10.9)
- 神尾 彰（元第3部）：各種結核化学療法剤の他剤耐性菌に対する静菌作用（昭34.10.9）
- 岡武 雄（元第2部）：結核性濃胸の保存的療法の研究（昭34.10.9）
- 伊藤 澄子（元第5部）：Chamebr 法による各種抗結核剤の検討（昭34.10.9）
- 桜井 宏皆（第6部）：Studies of Metabolism in Tuberculous Lseions（昭34.10.14）
- 舞鶴 一（元第4部）：肺結核に対する人工気腹術の再検討．特にその治療効果及び作用機転について(昭34.
10.14)
- 松田 好和（第3部）：海猿の結核性皮膚潰瘍を対象とする化学療法実験(昭34.10.14)
- 神田 瑞雄（元第3部）：培地置換培養法による諸種結核化学療法剤の静菌作用の検索(昭34.10.14)
- 永井 純太（元第4部）：要切除肺結核病巣の最小限界に関する研究（昭34.10.14）
- 仙田 善朗（元第4部）：気管支肺胞系の被覆組織の構造並びに固形微粒子又は結核菌の経気道性吸収に関する
電子顕微鏡的研究（昭34.10.14）
- 水谷 昭（第6部）：脱水素酵素の組織化学的研究（昭34.10.14）
- 近藤 迪夫（第3部）：結核化学療法における各種併用療法の施行順序による効果の比較に関する実験的研究
（昭34.10.26）
- 岩田 明（第4部）：肺水分量の変動を中心とした急性肺水腫の実験的研究（昭34.11.30）

- 岡村 景隆（第 3 部）：海猿実験による新結核化学治療剤の探究（昭34.11.30）
東向 一郎（元第3部）：結核菌の Silicone-Coated Slide Culture Method (SSC)（昭34.11.30）
井上 スミ（第 4 部）：各種実験動物肺における気管支動静脈の研究，特に肺動静脈との相互関係について（昭34.12.9）
柳原 正典（元第4部）：肺胸膜の構造に関する組織学的並びに病理組織学的研究（昭34.12.9）
近石 登（元第4部）：肺結核外科に於ける左右別呼吸機能及びこれに及ぼす肺結核外科療法の影響（昭34.12.9）
大橋 啓吾（第 4 部）：中・高年者肺結核に対する肺切除術の研究（昭34.12.16）
豊城 倍雄（元第4部）：胸成術及び骨膜外充填術の実験的比較研究（昭34.12.16）
上田 千里（第 2 部）：気密培養法による抗結核剤の結核菌発育阻止力に関する研究（昭34.12.16）
小管 七三（元第2部）：滋賀県に於ける自殺の統計的研究（昭34.12.16）
松島 留蔵（第 3 部）：シリコン被覆スライドカルチャー（SSC）による喀痰中結核菌の検索（昭34.12.16）
田中 久勝（第 2 部）：脂肪血症を有する動物体液の結核抵抗性に関する研究（昭34.12.16）
中西 通泰（第 3 部）：人体に投与された結核化学療法剤の血中に於ける消長の個体差とそれに及ぼす継続投与の影響（昭34.12.16）
吉栖 正之（元第4部）：肺結核外科に於ける気管支造影法の臨床的研究（昭34.12.16）
岩瀬 敬治（元第4部）：抗結核剤の気道内注入法に関する実験的並びに臨床的研究，特に放射性同位元素 P^{32} 及び C^{14} 標識INHMSを追跡子とする検討（昭34.12.16）
富田 守中（元第3部）：結核の病巣反応発現の機作に関する実験的検討（昭34.12.16）
久保 敏男（元第3部）：I.N.A.H.とサルファ剤との併用効果に関する動物実験（昭34.12.16）
井本 伍平（第 3 部）：血液培地による結核菌のスライド培養法の考案並びにその応用（昭34.12.10）
恒村 俊郎（元第3部）：結核新化学治療剤投与時の血中菌力の消長（昭34.12.19）
由本 伸（第 2 部）：肺における結核性病変の形成とアレルギー（昭34.12.19）
鹿島 栄造（元第4部）：肺結核患者の換気機能に関する研究，特に換気機能に及ぼす肺結核外科療法の影響を中心として（昭34.12.24）
青木 幸平（元第4部）：肺結核病巣の乾酪化並びに吸収瘢痕に関する研究（昭34.12.24）
岩下 弘一（元第4部）：肺内血液量に関する研究，特に胸部外科に於ける麻酔に関連して（昭34.12.24）
真鍋 貴（元第4部）：肺結核患者の呼吸機能に関する病態生理学的研究（昭34.12.24）

結 核 研 究 所 行 事

◇昭和34年度結核研究所学術講演会（昭34.12.26）

〔講 演〕

- 1) 小林 裕：ツベルクリン反応の判定時間について
- 2) 川田 義男：二・三のINH誘導体について
- 3) 安平 公夫：I. 組織及び血中のアレルギー抗体に関する研究
II. 腫瘍の肺転移に関する研究
- 4) 吉田 敏郎：INHに対するSalfisoxazole併用効果の機転
- 5) 佐川弥之助，浅野定：肺結核外科療法後の妊娠出産について
- 6) 辻 周介：結核免疫の本態に関する二・三の知見
- 7) 水谷 昭：凍結乾燥パラフィン包埋装置及びクリオスタットについて
- 8) 上坂 一郎：結核研究の立場から見たノカルディア

〔討 議〕

「今日の問題」—肺結核治療の焦点 司会 内藤 益一

◇結核研究所主催講演会 (昭34.10.22)

結核菌, パラ結核菌, 異型ミコバクテリウムについて

ローザンム大学・パリ大学 教授 ポール・オーデュロア (通訳 結研教授 植田 三郎)

◇結核研究所総合談話会

(第75回) (昭34.3.19) 春霞園 安淵義男: 結核に対する化学療法, 外科的療法を中心とした在米中のメモ

(第76回) (昭34.6.18) 辻周介: 結核に免疫ありや, 植田三郎: 流動パラフィンに包埋, 感染せしめた場合の
ミコバクテリウム (結核菌) の病原性, 毒力の修飾について

(第77回) (昭34.10.8) 吉田敏郎: マリグノリピンの紹介

(第78回) (昭34.12.3) 山崎昇, 吉田誠: 膠原線維に対する蛋白分解酵素の影響, 医学部 浜島喜博: 螢光抗
体による抗原抗体反応の細胞化学的研究

(第79回) (昭35.1.21) 医学部 野手信也: 結核症と副腎皮質ホルモン, 中外製薬 (学術映画) 結核菌と化学
薬剤

◇外国人学者の来訪

パリ, ローザンヌ両大学教授 ポール, オーデュロア (昭24.10.19~34.10.22)

ブラジル衛生省結核部伝染病課長 アントニオ・ロドリゲス (昭35.1.12~35.1.13)

ブラジル衛生省結核部研究室長 マノエル・テキセーラ (昭35.1.12~35.1.13)